

いつも、みなさんと力合わせて一歩いっぽ実現してきました



子ども医療費



制度すらなかった千葉県 小学校3年生まで拡大

子どもの医療費助成

昨年12月から、子どもの医療費への助成が小学校3年生までに拡がりました。日本共産党は、長年他党に反対されても、「新日本婦人の会」などが提出する請願の紹介議員となり、議会のたびに質問してきました。

ようやく1996年通院への助成が実現しました。対象は「0歳児のみ」。それを一歩いっぽみなさんとの共同を広げ、通院、入院とも小学3年生までに拡大してきました。

教育環境



障害もつ子どもたちの 特別支援学校の全教室に エアコン実現！

体温調節のできない生徒や、指導する先生の大変さを取り上げ、全教室にエアコンが設置されることになりました。



福祉介護



特養ホーム

千葉県は、高齢者人口当たりの特別養護老人ホームの定員が全国最下位。待機者は1万7858人(松戸市1465人)です。日本共産党は実態を示し、建設目標の引き上げ、県の補助金の増額を求めてきました。ついに建設補助金が定員1人当たり約250万円から400万円に増額され、今年度の特養ホームの建設数が、1782人分に加え、来年度は2375人分増える計画です。

入りづらい特養ホーム
建設費補助を1.6倍に増額

駅エレベーター設置

新松戸駅の「階段がキツイ、何とかして」の高齢者のつぶやき。立ち上がった住民や高橋たえ子市議とともにJRや国に働きかけ、ついに実現しました。

新京成常盤平駅北口、五香駅東口も、利用者のみなさんと運動し、エレベーターを実現しました。



住民と共同して、駅無人化を方向転換

新京成駅無人化問題ではうつの市議とともに住民・利用者と共同して「無人化ストップ」の運動を展開。計画を方向転換させました。

